



## 「2023年かながわ協同組合のつどい」開催

～協同組合間の連携や農商工連携等を通じた地域の活性化～

県内85の協同組合・関係団体で構成する「かながわCoーネット」(神奈川県協同組合連絡協議会)では、「かながわ協同組合のつどい」を7月31日にJA横浜みなみ総合センターで開催しました。

新型コロナウイルス感染症は5類へ変更になり、徐々にではありますが、日常を取り戻しつつあります。また、SDGsの浸透やコロナ禍において人々の価値観や行動が変わりはじめており、地域の活性化における協同組合への期待が高まっています。こうした情勢のなか開催する今回の「2023年かながわ協同組合のつどい」は、協同組合間の連携や農商工連携等を通じた地域の活性化に向けて、これから何を実践すべきか考えることをテーマに開催されました。講演、事例報告のあと、グループに分かれて意見交換を行いました。

- 日 時 / 2023年7月31日(月) 13:30～15:30
- 主 催 / かながわCoーネット(神奈川県協同組合連絡協議会)
- 開催場所 / JA横浜みなみ総合センター4階ホール
- 内 容 / 開会挨拶: かながわCoーネット共同代表



神奈川県農業協同組合中央会代表理事会長 平本 光男

講演: 「協同組合間の連携や農商工連携等を通じた地域の活性化」

講師: 尾中 謙治氏

事例紹介: ①「商工会の現況と事業について」 榎木 良雄氏

②「協同組合間の交流事例(かながわCoーネット通信より)」 杉本 直子

司 会: かながわCoーネット事務局統括役員

神奈川県生活協同組合連合会代表理事専務 田中 知巳

- 参加者 / 35団体、102名



# 2023ヒロシマ・ナガサキ平和スタディツアー

今から78年前の8月6日8時15分、人類史上初めて広島で、さらに8月9日11時02分長崎で、市民の頭上に原爆が落とされました。熱戦や放射線、高熱火災や爆風等により広島では14万人の人々が亡くなり、長崎では7万人の人々が亡くなりました。

神奈川県生協連では、平和を願うすべての人々と一緒に、戦争も核兵器もない平和な社会の実現を願い、毎年広島と長崎に原爆の投下された日に合わせて「ヒロシマ・ナガサキ平和スタディツアー」を開催しています。平和スタディツアーは、多くの組合員の核兵器廃絶と平和への願いを広島・長崎に届けるとともに、参加者一人ひとりが現地でしか得ることができない体験を心に刻み、命の尊さと平和の大切さを考え、たくさんの方々へ伝えつなげていくことを目的としています。

今年のヒロシマ平和スタディツアー（8月4日～6日）は、企画段階でコロナの影響もあったため、親子企画とし、事務局も含めて少人数での参加としました。総勢34名（子ども13名、保護者13名、運営スタッフ8名）が参加して、ユーコープ、パルシステム神奈川、生活クラブ生協、富士フィルム生協、やまゆり生協の協力のもとで行われました。

また、8月7日～9日に行われたナガサキ平和スタディツアーは、ユーコープ、パルシステム神奈川から代表派遣2名で予定しましたが、台風6号の影響で荒天が予想されるため、安全面を考慮し、派遣を見送りました。

## ヒロシマ親子平和スタディツアー

● 日程：2023年8月4日（金）～8月6日（日）

● 参加の子どもたち：

ユーコープ、パルシステム神奈川、生活クラブ生協、富士フィルム生協、やまゆり生協で公募された親子です。

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
人数	1名	3名	2名	3名	3名	1名	13名

● 保護者：13名

● 事務局構成

運営スタッフ：8名（ユーコープ、パルシステム神奈川、生活クラブ生協、富士フィルム生協、やまゆり生協、神奈川県生協連）

8月4日 新横浜駅で出発式、遺構・慰霊碑の室内学習、原爆ドーム見学、平和記念資料館見学

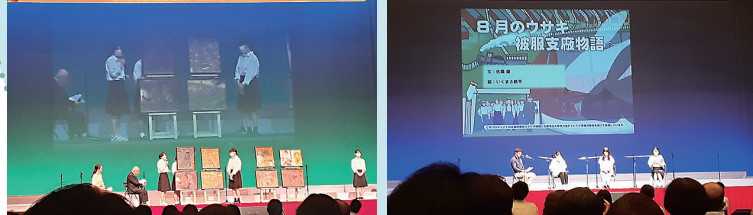


8月5日 爆心地見学、原爆の子の像で折鶴奉納、虹のステージ、参加者交流



2023ピースアクション in ヒロシマ 虹のひろは  
未来につなぐヒロシマの心—被爆78年戦争も核兵器もない世界を—  
日本生協連全国協議会、広島県生協連協議会、広島県生協連協議会

2023ピースアクション in ヒロシマ 虹のひろは  
未来につなぐヒロシマの心—被爆78年戦争も核兵器もない世界を—  
日本生協連全国協議会、広島県生協連協議会、広島県生協連協議会



8月6日 平和記念式典、袋町小学校平和資料館見学、昼食--ひろしまお好み焼き、新横浜駅で解散式

## ナガサキ平和スタディツアー

（荒天のため、今年は派遣を見送りました）

● 日程：2023年8月7日（月）～9日（水）

● 参加予定者：井上 絵美（ユーコープ理事）  
井上 詠子（パルシステム神奈川理事）



# 神奈川県議会議員団各会派の皆さまと2024年度の県政への政策・予算要望懇談を行いました

神奈川県生協連と県議会各会派の皆さまとの予算要望ヒアリングは、2009年度に自由民主党の皆さまとの懇談から始まりました。以来、毎年県政に関する翌年度の政策・予算要望に関する生協の要望を伝える懇談を行っています。

懇談では、県連医療部会からの要望や、フードバンク活動を県内に広げるための課題や要望などを中心に意見交換が行われました。

## ■ 取り組みの趣旨

1. 生協の活動領域における要望事項について直接各会派に伝え、県政政策及び予算要求などに反映をはかること。
2. 生協の事業と活動に対する理解を広げること。

## ■ 開催日

- 7月12日(水) 自由民主党神奈川県支部連合会・自由民主党神奈川県議会生活グループ議員団の皆さま
- 7月13日(木) 立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団の皆さま
- 7月18日(火) 立憲民主党神奈川県議会議員団の皆さま
- 7月25日(火) 公明党議員団の皆さま

## ■ 要望項目

2024年度予算に向けた県政要望

～誰もが安心して住み続けられる、誇れる神奈川づくりを～

1. 地域医療・福祉について
2. 安心して暮らせる地域社会づくり
3. 地域共生社会づくりのために
4. 大規模災害対応として
5. 消費者問題について
6. 脱炭素・環境の取り組み
7. 平和の取り組み



# かながわCoーネット福祉健康委員会 2023年度地区委員全体説明会

神奈川県では農協と生協が一緒に「健康」「福祉」の分野で協同組合としてできることを考え活動しています。私たちの暮らしを取り巻く環境は大きく変化し、地域社会での「助け合い・支え合い」「福祉」「医療」「健康づくり」「居場所づくり」は、地域に生きる協同組合の課題とも重なり合い、さらに私たち自身の課題となり期待も高まっています。新型コロナウイルスは5類へ変更になりましたが、今年度も4つの地区委員会がサテライト会場を設けオンラインで開催されました。

■ 開催日／2023年7月28日(金) 13:30～14:45

## ■ 内 容／

- ご挨拶：神奈川県生協連専務理事 田中 知巳
- 2022年度活動報告：渡邊 敬弓前委員長(ユーコープ)
- 会計報告：栗城 定一委員(神奈川県生協連)
- 会計監査報告：江原 伸弘委員(JA神奈川県中央会)
- 2023年度活動提案：井上 絵美委員長(ユーコープ)
- 2023年度予算及び活動の手引き：栗城 定一事務局
- 司会：加藤 美枝委員(JA神奈川県中央会)

■ 参 加／18団体29名

横浜川崎地区(JA横浜、JAセレサ川崎、パルシステム神奈川、医療生協かながわ、川崎医療生協、福祉クラブ生協) 県央地区(JA県央愛川、JA相模原市、JA神奈川つくい、JAあつぎ、パルシステム神奈川、ユーコープ) 西湘地区(JA湘南、JAかながわ西湘、ユーコープ) 湘南地区(JAよこすか葉山、JAさがみ、ユーコープ、パルシステム神奈川、医療生協かながわ) 県推進委員会(ユーコープ、パルシステム神奈川、生活クラブ生協神奈川、JA神奈川県中央会、神奈川県生協連)



# 2023年度生協運営協議会全体交流会開催

神奈川の生協では、地域の中で生協の認知度を高め活動を広げていくことやお互いの取り組みから学びあい成長していくことを主な目的として、県内6市（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、大和市、藤沢市）で生協運営協議会（以下、生協運営協）が活動しています。食の安全・安心、平和と健康、環境、防災・減災、消費者行政の充実など、暮らしに密着したさまざまな分野をテーマに多彩な取り組みを通じて会員生協間や行政・諸団体との関係づくりをすすめています。2023年度は昨年に引き続きリアル開催し6つの生協運営協の委員さんが集まり交流しました。多くの生協運営協でおそろいのTシャツを作成・着用し、活動を盛り上げていこうなどの交流が行われました。



- 日 時／2023年7月25日(火) 10:00～12:00
- 会 場／オルタナティブ生活館 2階会議室、5階会議室
- 参加者／委員14名、オブザーバー2名、事務局7名  
（医療生協かながわ、うらがCO-OP、神奈川北央医療生協、川崎医療生協、川崎生活クラブ生協、さがみ生活クラブ生協、パルシステム神奈川、やまゆり生協、ユーコープ、神奈川県生協連）
- 内 容／各生協運営協より2022年度の取り組み報告と2023年度の活動計画を報告  
事例報告：藤沢市生協運営協「社協・漁協×運営協～私たちのつながり作り～」 + グループ交流



## 消費税ネット主催パネルディスカッション

# 『それでもやるの？インボイス』を開催

8月5日(土) 13時～消費税ネット（消費税を含めた税のあり方を考えるネットワーク）が主催するパネルディスカッション『それでもやるの？インボイス』を開催（Web併用）しました。

今年10月から新たに実施されるインボイス。実施されると「物流を担う運送従事者が減少。物流が止まってしまう」「アニメの担う若者たちが育たず衰退。クールジャパンどころじゃない」、「そもそも制度が複雑で理解できない」など様々な不安の声が寄せられています。今回のパネルディスカッションでは、税理士 亀山美代子氏より「消費税とインボイスの仕組み」の講演をはじめ、パネリストとして、インボイス制度を考えるフリーランスの会発起人の小泉なつみ氏と、建交労軽貨物ユニオン代表の高橋英晴氏、フリー編集者の吉田美幸氏にご登壇頂き「インボイスとは何か?」「どうなるのか?」をテーマに参加者と一緒にみんなで考える機会となりました。



- 日 時／2023年8月5日(土) 13:00～15:30
- 場 所／神奈川県保険医協会会議室（Web併用開催）
- 参加者／会場参加38名（Web参加48名）

## 2023年度 第2回理事会報告

- 日時／2023年7月18日(火) 14:00～15:05
- 会場／オルタナティブ生活館 2階会議室「オルタリアン」

### [議決事項]

1. 退職慰労金の支給について
  2. 2023年度役員報酬について
- 議決事項について全員異議なく可決承認されました。

### [協議事項]

なし